

**第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会**  
**滋賀県開催準備委員会 宿泊・衛生専門委員会**  
**第1回宿泊部会 議事録（概要）**

**1 日時**

令和3年(2021年)11月15日(月) 15:00~16:00

**2 場所**

滋賀県庁北新館5階 5-B会議室

**3 出席委員（五十音順、敬称略）**

猪飼 隆幸、井上 善治、奥野 仁基、小野寺 和徳、北川 宏、小竹 茂夫、  
酒見 浄（代：高橋 勝守）、澤谷 久枝、高山 朋子、人見 能暢、前川 為夫、  
村田 昌弥、山本 将、吉成 永部

（委員 14名出席）

（事務局：岡田事務局長、事務局職員5名）

**4 配付資料**

別添のとおり

**5 会議概要**

○ 部会の運営について

※事務局から「会議公開方針（案）」「傍聴要領（案）」を説明。原案どおり承認。

【質疑・提言】なし

○ 審議事項

※事務局から、「第79回国民スポーツ大会宿泊施設充足対策要項（案）」および関連する報告事項「第79回国民スポーツ大会第1次仮配宿実施結果について」を説明。原案どおり承認。

【質疑・提言】

（委員）

充足対策はいつ頃まで実施する予定であるのか。

（事務局）

国スポ開催の直前まで行う予定をしている。

（委員）

滋賀県旅行業協会では、Goto トラベル事業が来年2月から再開されるとの報道を受け、対象となる約400施設（民泊を含む）に対し、現地調査を実施した。その調査結果をまとめた資料があるので、御活用いただきたい。

（委員）

宿泊施設充足対策要項は、国民スポーツ大会のみに限定するものという認識でよかったか。

（事務局）

そのとおり。国民スポーツ大会は参加者数が多く、充足対策を講じないと配宿が困難であることから、本要項は国民スポーツ大会を対象として定めるもの。

## ○ 説明・報告事項

※事務局から、「令和4年度における宿泊業務の取組について」を説明。

### 【質疑・提言】

(委員)

生活衛生課では、保健所と連携して宿泊業や飲食業の許認可をしている。その関係で、市町に対して実施する公共施設等の転用および国スポ民泊の実施に係る意向調査の結果を情報提供いただきたい。また、今後どのような方法、スケジュールで業務を進めていくのかについて調整いただきたい。

(事務局)

相談、情報提供させていただく。

※事務局から、「標準献立の作成について」を説明。

### 【質疑・提言】

(委員)

会期内だけで11日間あるが、11日間分の献立を作成するのか。

(事務局)

先催県では、数例の献立を作成している。セット内での入れ替えをして提供することもある。また、11日間通して滞在される方はほとんどおられないので、いくつかのパターンを作成することを想定している。

(委員)

昼食の弁当は、県内各地にある弁当業者が標準献立を基に提供することになるのか。

(事務局)

標準献立については、宿舎で提供する朝・夕食のセットメニューとしている。弁当に係る対応については、今後検討していく予定である。

(委員)

先催県では、弁当の献立を作成しているのか。

(事務局)

作成している。

弁当については、総合開・閉会式および障スポ各競技会で提供する弁当は県が調達することになっており、国スポ各競技会で提供する弁当は各市町が調達することになっている。

(委員)

障害者スポーツ大会の参加者は、免疫の関係等でアレルギーのある方が多い。そのため、メニューを示すときはアレルギー物質を表示するようにはいただきたい。

(事務局)

標準献立について、先催県では冊子を作成し、そこにアレルギー物質を記載している。弁当については、弁当そのものにアレルギー物質を表示するが、事前にどのような弁当を提供するか、あつ旋する段階で周知することも可能である。どのように周知するか今後検討していく。

(委員)

標準献立を作成して、どこまで宿泊施設に浸透するか心配している。1人あたり長くて4～5日間の滞在になると聞いているので、しっかりと計画をたてて、説明していくことが必要である。先ほどのアレルギーのことや衛生管理のことも併せて、当方に相談いただければ、協力させていただく。

(事務局)

選手等を配宿する宿舎に対して説明会を実施する予定であり、その説明会で大会ホームページを紹介し、標準献立を周知していく。

(委員)

競技によって提供する食事は変わってくると思う。

(事務局)

そのとおり。計量をする競技はあまり食事を摂らない等、食事にも競技特性があるので、そのあたりを整理して宿泊施設には情報提供していく必要があると考えている。

※事務局から、「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会環境衛生対策要項(案)」を説明。

【質疑・提言】なし

※事務局から、「宿泊・衛生専門委員会および部会の再編成について」を説明。

【質疑・提言】なし

## ○ 全体を通して

(委員)

2025年には大阪・関西万博が開催され、国スポと開催時期が被ることになる。観光事業者としては、ビジネスモデルを考えると国スポよりも大阪・関西万博を狙うことになるので、宿泊施設の確保に支障が生じないように開催時期を調整いただきたい。

(事務局)

会期については、国スポは10月中旬までに開催するという規定があり、その範囲のなかでできる限り大阪・関西万博の影響を小さくできるような日程で調整をしている。宿泊についても、県内の宿泊施設に国スポへ御協力いただけるよう早期から協力依頼をしてみたい。

以上